

えさき たかし

江崎孝 参院選清刷集

No.7

5月号

●発行 自治労参議院選挙対策本部

これは2010年参議院選挙用の「清刷集」です。機関紙のカコミ広告や議案書の裏表紙、発文書のレターヘッドとしてもご活用ください。データは「じちろうネット」からもダウンロードできます。

●<http://jnet.jichiro.gr.jp>

この国の最前線で働く 組合員の思いを 国政に反映させます

組合員の皆さんから4万を超える「政策提言カード」をいただきました。ありがとうございます。地域医療や介護・教育などの公共サービスの再生、賃金・雇用の安定や景気回復といったご意見が多く見受けられました。自民党中心の政権によって、公共サービスは切り捨てられ、地域は悲鳴をあげています。政権交代が実現した今こそ、公共サービスを再生させる時です。私は、自治労の組合員が働く場所が、この国の最前線であることを改めて実感しました。だからこそ、現場の声を届け、

政治の力で、公共サービスの再生をはかる必要があります。皆さん、ともに声をあげましょう。「えさきたかし」は、自治労組合員の思いを国政に反映させるために、奮闘します。

えさきたかし

●民主党参議院比例区 第65総支部長



プロフィール 1956年福岡県生まれ、79年に福岡の旧三橋町（現柳川市）に入職。2004年に自治労福岡県本部書記長、07年9月から自治労本部中央執行委員（労働局長）、現在「公務員制度改革」担当特別執行委員

現場の声を えさきたかしの 政策に反映



組合員の思いを国政で実現します

全国の組合員から4万通超の政策提言をいただきました。「地域医療や介護・保育などの公的サービスの現場を守っていききたい」「いつ首切りになるかの不安がぬぐえない」「賃金削減はもうやめて」など、切実な意見が多数寄せられています。

職場で感じている不安や様々な思いは、実は、まわりのみんなも感じていることが多いのです。私は全国を回り「手をつなごう。ともに声をあげれば、不安は勇気に変わる」と呼びかけています。

自治労組合員の働く現場は、まさに国の最前線です。皆さんの声を「えさきたかし」の基本政策に反映させました。この基本政策を実現させることが私の使命であると、決意を新たにしています。